

福井県立福井農林高等学校

百二十年史

福井農林高等学校校歌

♩ = 84 ~ 96
 深い感動を以てしかも力強く

日 は て ら す こ し の 野 や ま
 よ た い ち こ そ わ れ ら の い の ち
 け つ き て こ こ に い く と セ イ ヤ
 さ か の わ れ ら が ほ こ う

校歌

作詞 加藤 惇二郎
 作曲 石折 真礼生

一、日はてらす 越の野山よ
 大地こそ われらの命
 うけつぎて ここにいく年^ど
 いやさかの われらが母校

二、勤勞の 意欲にもえて
 たがやすは 夢みる大地
 万象^{ものみな}を 生みてはぐくむ
 業^{わざ}をこそ われらは学ぶ

三、かぎりなき 大地のめぐみ
 さわめゆく 科学の技術
 智も徳も いよいよ深めて
 わこうどの ほこり忘れじ



校訓「大地に生きる」の碑



創立120周年記念式典



式典全体



合唱



校長式辞



来賓祝辞 (福井県知事)



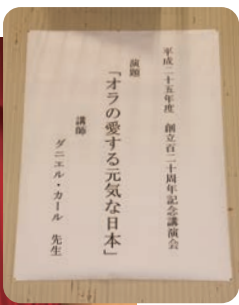
実行委員長挨拶



来賓祝辞 (福井県議会代表)



P T A 会長挨拶



記念講演会



部活動功労者表彰



相撲甚句



部活動功労者表彰



餅つき



餅つき



生徒喜びの言葉 (生徒会長)



祝飯

創立120周年記念事業・祝賀演奏・新制服発表



豊田展



豊田展



豊田三郎展



キャラクター



豊田展



祝賀演奏（郷土芸能部）



新制服



祝賀演奏（邦楽部）



新制服（夏用）

学校行事この10年



'06 春期総体



'06 強歩大会



'07 体育祭



'07 水大賞



'07 体育祭



'08 田植祭



'09 国際交流



'09 国際交流



'12 演習林



'11 春期総体



'12 体育祭



'12 強歩大会



'12 体力測定



'13 ブータン視察



'13 野球



修学旅行



'13 農業クラブ
北信越大会(福井)

百二十年史の刊行にあたって

学校長 長谷川 俊 基

本校は、平成二五年一月に創立一二〇周年記念式典を挙げ、二世紀に亘る輝かしい歴史と伝統を慶祝し、この二世紀におけるますますの発展を祈念したところであります。平成二三年に学校、農友会、PTAの三者で創立一二〇周年記念事業実行委員会を組織し、準備を進めてまいりました。記念式典、記念講演会を計画、そしてこの記念誌の編纂を企画しました。「福井農林高等学校百年史」に、その伝統と歴史を闡明しておりますが、その後も「百十年史」を刊行し一〇年間の新たな歩みを書き留めております。輝かしい歴史と伝統を守り、その歩みの記録のためにも「百二十年史」の発刊となりました。

さて、本校は明治二六年に、当時の経済状況、地域の要望などから、県議会において「農事講習所」の開設が決議され、翌二七年に開所したのが始まりです。折しも明治二六年は、松平康荘氏（松平春嶽の孫）が福井城趾に「松平試農場」を開設した年でもあります。まさに、本県農業教育の始まりの年と言えます。明治二八年には福井簡易農学校となり、本校（福井市）に農科を、分校（遠敷郡）に水産科を設置しています。明治三二年には組織を充実し、甲種農学校の福井県立福井農学校と改称、水産科は独立して簡易水産学校（現：小浜水産高校）になります。明治四一年に福井県立福井農林学校と改称し、大正三年には平泉寺小矢谷に一一四町

歩の演習林を設置します。校舎は昭和一五年に吉田郡円山西村新保に校舎移転新築し、現在に至っています。三度の校名改称を経て、昭和二八年に単独農業高校として独立し、昭和三二年に福井県立福井農林高等学校となり、現在に至っています。

本校一二〇年の歴史において、地域の人々の願い、産業構造の変化、人口の増減などによって、校名の改称とともに、学科の新設・廃止がありました。平成四年度より現在の四学科体制になり、時代に対応した教育課程を実施しているところです。一万三千有余名の卒業生が、地域産業はじめ社会・文化など各方面において活躍しておられることは、この上ない喜びとするところであり、将来に向けての誇りとするところであります。

地球規模での広大な変革の波が経済界はじめ農業分野、環境分野などあらゆる分野に押し寄せ、これからの世界情勢、地球環境を考えさせられる時期になっています。このような中で新たな生命産業を担うべく人材の育成を目指し、学校、PTA、農友会が一丸となって取り組んできたこの一〇年間の歩みを、本校の歴史と良き伝統とともに記録に残し、福井農林高等学校のさらなる前進と将来への展望の足がかりとなれば幸いです。

終わりにあたり、玉稿をお寄せいただいた諸先生や同窓生各位、さらに貴重な資料をご提供いただきました多くの方々に深く感謝を申し上げますとともに編集に尽力された諸先生方のご苦勞に対しまして心から感謝の意を表します。

目次

口 絵

百二十年史の刊行にあたって

学校長 長谷川 俊 基

第一部 一一〇年の歩み

第一章 創立の頃 一八九四(明治二七)年四月～一八九五(明治二八)年三月	1
第二章 福井県簡易農学校時代 一八九五(明治二八)年四月～一八九九(明治三二)年三月	2
第三章 福井県立福井農学校時代 一八九五(明治二八)年四月～一八九九(明治三二)年三月	3
第四章 福井県立福井農林学校時代 一九〇八(明治四二)年四月～一九四八(昭和二三)年三月	4
第一節 前 期	
一 校名改称とその実状	5
二 皇太子殿下行啓	5
三 蚕業別科の新設とその後	5
四 校旗、帽章、校歌の制定	6
五 農友会・校友会	6
六 平泉寺地籍演習林設置経過	7
七 学校制度および学則の改正	7
八 創立三〇周年記念式典	8
第二節 後 期	
一 福井地方陸軍特別大演習と御用栽培	9
二 創立四〇周年記念式典	9

三	新保地区移転	10	四	戦時体制下の教育	11
五	女子部の新設	13	六	福井市の戦災と本校	13
七	終戦後の学校教育	13			
第五章	福井県立第二高等学校時代	1948(昭和二三)年四月～1949(昭和二四)年三月			15
第六章	福井県立高志高等学校時代	1949(昭和二四)年四月～1953(昭和二八)年三月			17
第七章	福井県立福井農林高等学校時代	1953(昭和二八)年四月～現在			19
一	福井農林高等学校の独立		二	創立六〇周年の頃	25
三	創立七〇周年の頃	25	四	創立八〇周年の頃	27
五	創立九〇周年の頃	29	六	創立一〇〇周年の頃	30
七	創立一一〇周年の頃	33			

第二部 一一〇年～一二〇年までの概観

第一章 教育活動

第一節 教育諸活動

一	この一〇年間の諸行事	35	二	教育目標・教育方針	37
三	教育課程の変遷	39	四	研究指定の取り組み	41
五	各学科の教育	64	六	各部・室の取り組み	71
七	学校評価	86	八	制服改定	89

第二節 農業教育

- 一 地域との交流 91
- 二 本校におけるインターンシップ 96
- 三 中学生体験入学 97
- 四 農業クラブ 99

第三節 国際交流

- 一 インドネシアとの相互交流 103
- 二 生徒留学関係 113
- 三 その他の国際交流活動 118

第二章 特別教育活動

第一節 学校行事

- 一 修学旅行 119
- 二 演習林宿泊体験実習 123
- 三 体育祭 129
- 四 農文祭 135
- 五 田植祭 141
- 六 強歩大会 152

第二節 生徒会活動

- 一 各種委員会活動 153
- 二 部活動・同好会活動 154
- 三 各部の活躍 174
- 四 福井豪雨・東日本大震災支援活動 180

第三章 施設・設備

- 一 畜舎改修 密閉型堆肥装置 192
- 二 成鶏舎リフォーム 193
- 二 校舎耐震診断 第一体育館耐震工事 193
- 産振実習教棟(東)耐震補強・リフレッシュ工事 194

三 パソコン室改修 195

第四章 PTA・農友会

第一節 PTA活動 196

第二節 農友会 207

第五章 創立二二〇周年と現況

一 概要 226

二 記念行事及び記念事業 227

第三部 回顧録編 235

資料編

○歴代校長一覧 248

○福井農林高等学校職員一覧 250

○各種建物配置図 258

○年度別卒業生数 259

○福井農林高等学校年表 261

編集後記 267

△題字 田中澄和(観宗)▽